



小地域ネットワーク研修会を受講して

令和元年6月4日(火)13:30 から薩摩川内市総合福祉会館にて、社会福祉協議会のご協力により小地域ネットワーク研修会が行われました。73名の方々が参加され関心の高さを感じました。私自身、自治活動部会長・ホープタウン自治会長として研修させていただきましたが、社会福祉についての研修は初めてで、正直どういう研修なのか不安でしたが、社会福祉協議会の皆様の分かりやすく丁寧な説明により私の不安は吹き飛びました。

研修は、峯元コミュニティ協議会会長・社会福祉協議会の方々より、薩摩川内市及び永利地区の現状や社会福祉の状況説明から始まり、その後、各自治会毎にグループを作り、ワークショップをメインに活発な体験談・意見が飛び交いました。各グループ共、楽しく且つ真剣にワークショップに取り組まれました。最後は、グループ毎の意見発表もあり、ユニークな意見も出て皆さんの永利地区に対する社会福祉活動への強い思いを感じることができました。今回の研修を受講して感じたことは、永利地区人口約 6,300 人が、社会福祉活動について少しずつでも参加して、ベクトルを合わず事が急激に迫る高齢化社会に対し、永利地区の将来も明るくなるのではと感じました。

永利地区を明るく、活気あふれる思いやりのある地域にしていくためには、今後の社会福祉活動が、ポイントになると強く感じさせられた研修会でした。

自治活動部会長 桑原 哲雄



スポーツ少年団 ボランティア清掃作業

6月1日(土)スポーツ少年団(ミニバスケット・サッカー・永利レッズ)と保護者でコミュニティセンターの清掃作業をしていただきました。皆さん、朝早くから頑張ってくださいました。

お陰様で、日頃手の届かない隅々まで綺麗になりました。スポーツ少年団は、子ども達の健全育成のためにこのような奉仕作業にも熱心に取り組んでいます。



ホタル観賞会開催

写真① 5月24日(金)永利小の子ども達と保護者

百次小原自治会館で、本多先生より子ども達に「ホタルの生態」について教えていただき、勉強した後、百次川河畔へ移動してホタルを観賞しました。

「あっ、いっぱい光ってるね」「あそこだよ」「きれいだね」子どもも大人も歓声を上げ、ホタルを手のひらに乗せ喜んでいる家族も見られました。

改めて百次川の水がきれいなことを実感しました。



写真② 5月25日(土)ホタルの夕べ

地区コミュニティ協議会の役員の皆様、自治会長様及び校区の有志の皆様のご参加をいただき、互いの親睦を深め、環境保全の大切さを再認識した一夜となりました。

※ホタルたちが百次川の水が「キレイ」になったと教えています。(百次川の浦田橋から今村橋一带に5月下旬～6月上旬にホタルの乱舞が観られます)

※「キレイ」な水で、美味しいお米や野菜が作られます。

百次川は、源流の市比野境から10箇所の井堰があり、百次町から宮崎町の水田約100haへの給水及び河畔の井戸より汲み上げた水は、百次原の畑約24haの灌漑用水として利用されています。(百次川は地域の母なる川です)

※百次地区資源保全組合は、ホタルが住めるきれいな環境を守ろうと、毎年、このホタル観賞会を実施しています。



百次地区資源保全組合 濱田 勉

第13回 ながとし夏祭り 開催のお知らせ!



《日 時》 7月27日(土)18時

《場 所》 永利小学校(校庭)

■地域づくり部■



お知らせ!

No.170号で掲載しました事業計画の第15回薩摩川内市地域対抗バレーボール大会が7月14日(日)に変更になりましたのでお知らせ致します。